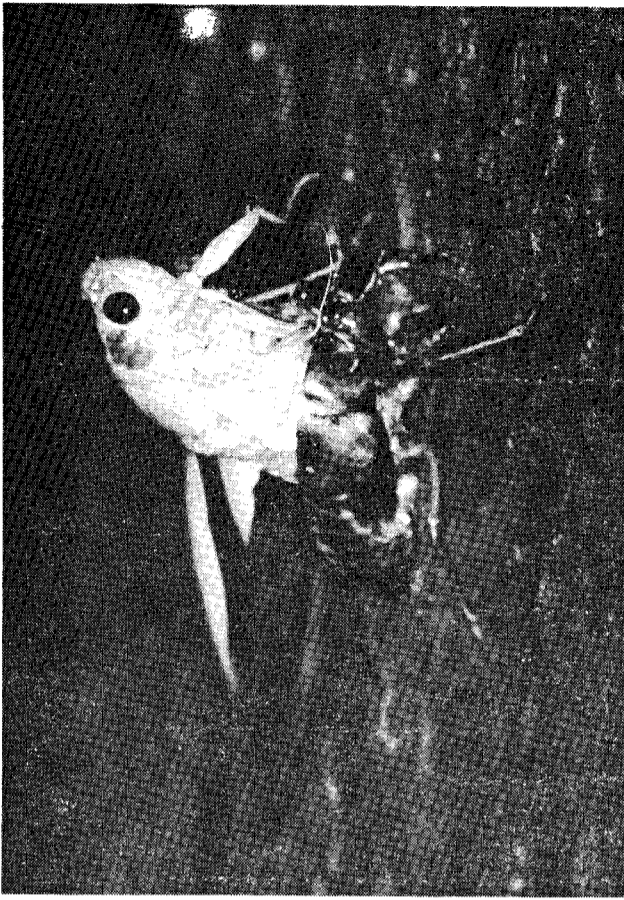


# こすど公民館報

町館信日円所  
戸民常55  
須公11  
小中成毎一  
発行所  
発行日  
発行部  
発行部  
発行部

## 後世に残したい 燈籠人形作り

～小須戸喧嘩祭より～



脱皮 斉藤登市

喧嘩祭りとして昔から有名な燈籠押し、その燈籠の中には思い思いの意匠をこらした人形が飾られ、一層の祭ムードを盛り上げています。  
小須戸の燈籠の出始めは豪商米沢屋吉田家が、京都へ商用に行く度に「祇園祭の燈籠の美しさ」に見とれて、小須戸祭にもこんな美しい上品な燈籠を飾りたいと思い、寛永十六年(一六三九)口頃念願であった燈籠を京都から買って諏訪神社に飾ったといわれています(小須戸町史より)  
そこで燈籠の人形作りについて三十四年のベラン本町一丁目の風間福松さんに、人形作りのこつ、苦心談などお話を伺いました。



武蔵・小次郎などの人形の題材はどのように決めるのですか。  
・その年の人形作りの担当四五人が昔の講談の中より「武蔵・小次郎」「池田屋騒動」などより作る題材を決めます。  
その人形の作り方を具体的にお願いします。  
・ワラで出来ている胴体に綿を付けてそれを包帯でまいて人間の胴体のような形に作り上げます。

それに桐の木で出来ている首をさしこみます(この首の部分は三百年前の最初からのものだそうです)。手や足など八頭身を基にして格好を作り上げます。  
それに衣装を着せて人形は出来上がりです。背景

奥の深い精神的な世界である茶の湯を研究しようとする昭和五十四年に発足した茶の湯研究会へ今回はおじゃましました。  
練習場所は中央公民館の和室、練習日は毎月第一第三土曜日の午後一時三十分より。  
発足のきっかけは、五十三年七月から九月までの三ヶ月間、中央公民館の教室として茶の湯をいろいろ有志十人位が集まって「茶の湯研究会」を作ったのだそうです。  
練習方法は、先生に指導してもらったり、一人一人がお茶をたてる動作などを互いに模範しあつて個人／＼の技術向上に努めて、一段一段積み重ねていくのだそうです。  
会員は現在女性ばかり七名、ほとんど三年以上のベテラン揃い、年令の幅もありませんが、中々あるの寒気の中で練習にはげんでいます。  
「お茶は心、心からのものなればならない」と私に教えてくれました。  
十一月には毎年中央公民館で茶会を行っています。

### 心からのもてなし 茶の湯研究会

中央公民館のクラブ紹介 (三)

その間に合うように作ります。  
昔は昼間の十五日間をかけて一人で作ったんですが、今では夜の七時～十二時頃まで二～三日で五～六人で仕上げます。  
昔よりは手のかんだけ細工が見られなくなりました。  
人形の格好や場面の手本は何をもとにして作るのですか。  
・私の場合は、以前に歌舞伎の舞台作りの仕事をしたこともあり、その芝居のクライマックスの場面が自然と頭に浮かんできてそれを手本として作ります。  
今後の燈籠人形作りを



仙花有幽香  
す。来てくれる皆様にはだいたい好評だと言います。それから正月の初までは老人福祉センターへも出かけてゆくの予定です。  
新潟の市民茶会へ勉強のために参加するそうです。  
将来へ向かっての希望

八月四・五日サークルあおぞらでは、角田浜に一泊二日のキャンプを計画しています。参加者は、サークル員十名と特別参加の女性二名を含めた十二名で行いました。  
当日は天候に恵まれ、絶好のキャンプ日和でした。到着してテントの準備をする一方、海で泳いだり、他のグループの人と話をしたり、時間を過ごしました。夕食は男性軍が苦労して飯盒で炊いたご飯に、女性軍が心をこめて作ったカレーを美味しく頂きました。食後にあげる予定だった花火は、一部の人達によって殆んど残っておらず、手持ち花火が数本と爆竹が残っているだけでした。

### 青年通信

#### サークルあおぞら

それでも皆、キャンプにきている開放感からか音楽に合わせて踊ったり、楽しくお喋りをする一方、普段話せない個人的な悩みを打ち明けたり、これからのサークル活動について話したり、夜の更けるのも忘れて楽しみました。

### 各種スポーツ大会結果

優勝 竹井機器(二回目)  
準優勝 最終会  
八月十九日(日)第九回ライオンズ旗争奪少年野球大会を開催いたしました。父兄の皆さんの応援をお願いいたします。

### 小須戸町近郷庭球大会

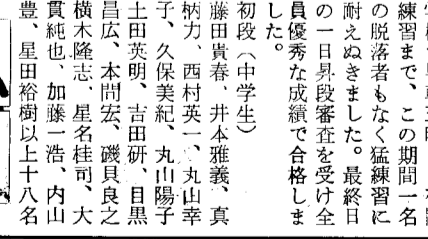
去る七月二十九日、新津南高校テニスコートで行なわれました庭球大会の結果は次のとおりです。

|           |           |
|-----------|-----------|
| 順位及び成績    |           |
| 一般男子Aクラス  | 一位 丸山・伊藤組 |
| 二位 藤原・諸原組 |           |
| 三位 野崎・吉田組 |           |
| 四位 渡辺・中村組 |           |
| 五位 関根・保科組 |           |
| 一般男子Bクラス  | 一位 丸山・伊藤組 |
| 二位 藤原・諸原組 |           |
| 三位 野崎・吉田組 |           |
| 四位 渡辺・中村組 |           |
| 五位 関根・保科組 |           |
| 一般女子Aクラス  | 一位 丸山・伊藤組 |
| 二位 藤原・諸原組 |           |
| 三位 野崎・吉田組 |           |
| 四位 渡辺・中村組 |           |
| 五位 関根・保科組 |           |

### 柔剣道振興会

だより  
剣道夏季合宿参加者は中学生二十八名、小学生

●花火のもえかすが散乱しています。  
●ジュースのあきかん、アイスの袋が所々に散乱しています。  
あそんだ後始末をしましょう!



の泳ぐ間もなく、くらげの攻撃にあい、全員退却し、せめて海にいたい時間と乗り、海での時間は充分楽し過ごしは早いもので、あつと言間に今回のキャンプは終りを迎えました。またこのような活動も多くとり入れサークルの親睦を深めていきたいと思っております。皆さんも一緒に参加してみませんか。

# 楽しかったキャンプ 太陽の子少年団

太陽の子少年団恒例の夏季キャンプが八月四、五日佐渡妙見山キャンプ場で行われた。

参加団員八十二名は、日頃の訓練の成果を発揮するチャンスでもある。テント張り始まり食事の用意、身の回りのし

つ、そしてきまり正しい団体行動、日頃甘やかされた気味の子ども達もここではわがままは通用しない。少し厳しかったが、今年、妙見山登山などの山野活動の他に社会見学(佐渡金山見学)長



手巾での磯遊びなど変化に富んだ二日間であった。

三十度を越える暑さの中、海拔六百メートルのキャンプ場は時折一面の霧がおおい熱気を吹き払ってくれた。木陰を通り過ぎる涼風は快い。更に炊事場の水は手を切るように冷めたい。快適なキャンプである。少し物足りない味のカレーライスも空腹を満たすには充分だった。

全員で力を合わせて有意義なキャンプ生活ができたことは素晴らしい。妙見山山頂で海風にゆれる花が忘れられない。太陽の子指導員 安達

## 催しもの ご案内



**納涼コンサートのお知らせ**

八月十七日、公民館視聴覚室において、夏季恒例の納涼コンサートをを行います。

夏のひとつとき、軽い音楽で楽しく過ごしてみませんか。

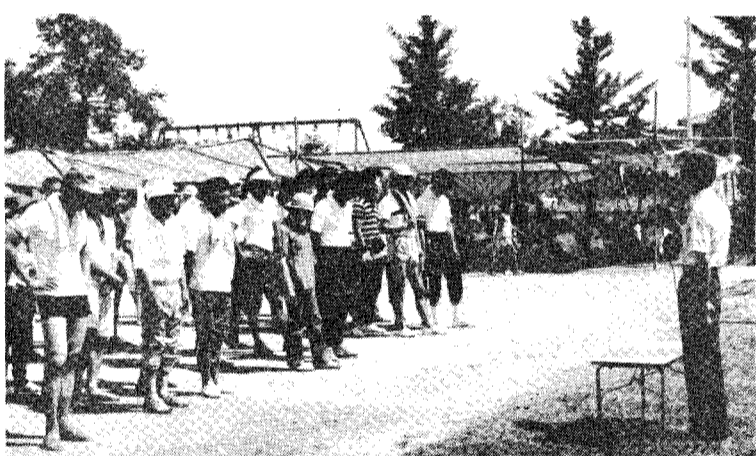
八月十七日(金)  
午後七時三十分  
公民館 視聴覚室  
会費 一人五〇〇円

ちびっこ民謡おどろおしえます  
八月十八日(土)  
午後二時



八月十九日(日)  
午前十時  
小須戸甚句  
佐渡おけさ

主催 小須戸町民謡連盟  
中央公民館  
みんなをさそってきてください。



今年から、進行、放送係を横水四地区で持ち廻りにしようとなり、文京町、水田の野崎・木村の両氏をお願いしました。

テキパキと進行し、大会の意気更に盛り上げました。運動会の白眉はなんと一言も綱引きです。退くに退けない根性に力がこもり真剣でした。

一位 小向チーム

次により新保分館運動

## 分館だより

たよだ。次の日おきてみると、赤く足がゆかかった。も足がつかうようだった。かいたり、葉をつけたりのくり返した。よかかったと思ったとき、妙見山に登ったとき、自衛隊のリーダー基

地を見られたことだ。苦労したな...と感ったことは、金山の中で働いていた人達を動かすことを見たことだ。寒いどうくつの中で、ポロポロの服を着て、よく働かれた人達...と感った。その人達の表情は「もうかんべんしてくれ」と言っ

## 分館運動会

梅雨明けの空で、じりじりと照る太陽の下で横水分館の運動会が開かれました。暑いねえが、お互いの挨拶です。いつも雨のため町休で運動会が開かれたのが、今年はずいぶん久しぶりです。出来るとは何年ぶりでしょうか。

今年から、進行、放送係を横水四地区で持ち廻りにしようとなり、文京町、水田の野崎・木村の両氏をお願いしました。

テキパキと進行し、大会の意気更に盛り上げました。運動会の白眉はなんと一言も綱引きです。退くに退けない根性に力がこもり真剣でした。

一位 小向チーム

次により新保分館運動

## 俳句教室(二)

会を行いますので多数ご参加下さいませようご案内申し上げます。

日時 八月十九日(日)  
午前九時三十分  
午後三時三十分

会場 新保地域研修センター 広場(雨天は町民館駐車場で、婦人部の共催で消火器の操作方法の火災の初期消火の実技を計画いたしましたので多数の参加をお待ちいたしております。

成 人 部

(先号よりつづき)  
それでは前回は、ど

七月句会報

小須戸町俳句同好会

## 中学校大会結果

新潟県中学校総合体育大会(7/30/31)

二位 泉雄二

柔道(個人戦) 妙高

軽重量級

泉雄二(小)一本勝

大滝(大川谷中)

(小)一本勝

菅井 葛塚中

泉(小)判定○内田

(水原中)

惜敗二位

(北信越大会出場)

井上欣英(小)一本負

川和田(新発田一中)

卓球女子(糸魚川市)

団体戦

小須戸中1-3 西山中

卓球男子(団体戦)

新保分館運動会のご案内

新保分館運動会のご案内

## 中学生文芸

### 俳句クラブ作品

ヒュードン暗い夜空に咲いた花  
シーツツがれちやうよ虫たちに  
大木の影に聞こえる蟬の声  
犬暑し影に寝そべりぐつたりと  
風受けて風鈴踊る緑に出る  
賑やかな花火大会夕涼み  
夏の日の思い出残る波の音  
縁側に曇さを誘う蟬の声  
虫籠の鈴虫の声ひびく夜  
眠れぬ夜家の灯に迷う虫  
真夏空日ざしギラギラ星下り  
広い海海水浴で賑わえり  
真夏日に海岸いっぱい家族連れ  
日が沈み団扇の風と蟬の声  
夜空には大輪咲かす大花火

田代 美加  
高橋 千恵子  
青木 梢  
高橋 涼子  
川瀬 直美

## 七月句会報

遠山の色やさしかり麦の秋  
蝸牛一葉に集めぬ教えけり  
梅雨の森蝶を渡せる風ありぬ  
泰山木夕日集めて花開く  
不揃いの家庭菜園馬鈴薯の花  
大の字に寝て父の日を満ち足れり  
民宿の網戸に替へて新松子  
体温計振るも気急ぎ夏の風邪  
棟上の棟の高さの今年竹  
金魚売り声も売りの流しゆく  
着れば脱げばさらりと軽し夏法衣  
無住寺の庭十葉が占めにけり  
算盤の梅雨じりめりせる珠の音  
通院を重ねし笹やがくの花  
つくねんと青田見ている守衛かな  
魚に打つ塩のしめりや梅雨厨  
面つけて背な眠る子宵祭  
石積みしかまどの跡や浜えんどう  
駄菓子屋の隅に釣具や梅雨の入り  
藤棚を借りて今年も研師来る  
かやぶきの艶の柱に花菖蒲  
新緑を窓よりのぞく退院日

久子  
野 蒜  
素 糸  
香 月  
芳 人  
秀 種  
越 松  
松 山  
虚 秋  
可 津 朋  
良 遊  
蒼 鷗  
蒼 鷗  
英 三郎  
ミ ナ  
松 男  
露 春  
妙 子  
和 子  
富 子  
庄 三郎  
静 枝  
ト ヨ

## 短歌

過ぎてゆく刻惜しみ竹つ喧嘩燈籠木片飛び交う  
雁木の下に 我妻 清作  
角海浜より 伊藤 照溪  
原発の地となりゆくか角海浜竹垣の家に人の香  
残れる